

平成30年度からの大阪大学における入学者選抜（世界適塾入試）の変更について

平成28年 4月
大 阪 大 学

世界適塾入試の実施方法を下記のとおり変更します。

1. 法学部（世界適塾AO入試）

選抜基準を、次のとおり変更します。

○平成29年度入学者選抜まで

- ・第1次選考は、提出書類により選考を行います。
- ・第2次選考の合格者判定は、提出書類、面接又は口頭試問の結果、大学入試センター試験の成績により行います。配点は次のとおりとします。なお、大学入試センター試験の成績は、160点満点に換算します。

	提出書類 面接/口頭試問	大学入試 センター試験	合計
配点	40	160	200

但し、大学入試センター試験の得点の合計が満点中80%以上であることが必要です。



○平成30年度入学者選抜から

- ・第1次選考は、大学入試センター試験の得点の合計が満点中80%以上の者であって、法学科は成績上位27名までの者、国際公共政策学科は成績上位13名までの者を合格者とします。
- ・第2次選考の合格者判定は、提出書類、面接又は口頭試問の結果、大学入試センター試験の成績により行います。配点は次のとおりとします。なお、大学入試センター試験の成績は、160点満点に換算します。

	提出書類 面接/口頭試問	大学入試 センター試験	合計
配点	40	160	200

2. 医学部医学科（世界適塾推薦入試）

第1次選考を、次のとおり変更します。

○平成29年度入学者選抜まで

志願者数が60名を超えた場合は、次のとおり第1次選考を実施します。

指定する大学入試センター試験の成績の総点（*3）が900点満点中720点以上の者のうちから成績上位60名までの者を第1次選考合格者とします。



○平成30年度入学者選抜から

第1次選考は、指定する大学入試センター試験の成績の総点(*3)が900点満点中720点以上の者のうちから成績上位60名までの者を合格者とします。

3. 医学部保健学科（世界適塾推薦入試）

選抜基準を、次のとおり変更します。

○平成29年度入学者選抜まで

1. 第1次選考は、大学入試センター試験の得点の合計が満点中80%以上である者を合格とします。なお、各専攻で大学入試センター試験の得点の合計が満点中80%以上である者が20名を超えた場合は、それらの者のうちから専攻毎に成績上位20名までの者を第1次選考の合格者とします。
2. 第2次選考は、第1次選考合格者に対し面接（集団面接を含む）を課します。
3. 第2次選考の最終合格者判定は、提出書類、大学入試センター試験の得点、面接結果を医学部保健学科が掲げるアドミッション・ポリシーに照らし合わせ総合的に評価します。



○平成30年度入学者選抜から

1. 第1次選考は、大学入試センター試験の得点及び提出書類の内容及び、総合的に判定します。但し、専攻毎に募集人員の概ね5倍の数まで（20名を超える場合は、原則20名まで）を上限として、合格者を判定します。なお、大学入試センター試験の得点の合計が満点中80%以上であることが必要です。
2. 第2次選考は、第1次選考合格者に対し、看護学専攻及び放射線技術科学専攻は面接、検査技術科学専攻は小論文及び面接（集団面接を含む）を課します。
3. 第2次選考の最終合格者判定は、提出書類、大学入試センター試験の得点、面接及び小論文（検査技術科学専攻のみ）の結果を医学部保健学科が掲げるアドミッション・ポリシーに照らし合わせ総合的に評価します。

3. 薬学部（世界適塾推薦入試）

(1) 推薦要件に次の項目を加えます。

○平成30年度入学者選抜から

・全員必須条件

TOEFL-iBT スコア80点以上の者、IELTS スコア6.0点以上の者又は英検準1級以上の者（出願時において有効期限内のスコア又は合格に限る）

(2) 提出書類に次の項目を加えます。

○平成30年度入学者選抜から

・全員提出の書類

TOEFL の Examinee's Score Record の原本、IELTS の Test Report Form の原本または英検の合格証明書の原本